

令和 6 年能登半島地震に係る災害関連死の認定について

令和 7 年 8 月 12 日に開催した輪島市災害弔慰金等認定審査会の審査結果を踏まえ、下記のとおり令和 6 年能登半島地震の関連死と認定しました。

記

認 定：4 件

認定の内訳 ※御遺族から承諾をいただいた範囲内で公表しています。

番号	年代	性別	経緯・認定理由
1	80 代	女性	老人福祉施設にて被災。被災によって入所継続困難で 1.5 次避難所に向かった後に市外の病院に入院となるが、入所施設が被災したことによる介護環境、生活環境の変化、かかる状況下で感染症を繰り返し、さらに体力が低下し死亡。災害と死亡との間に相当因果関係があると認められた。
2	70 代	女性	非公表
3	90 代以上	男性	非公表

その他 1 件はすべて非公表

(参考) 審査結果：審査件数 7 件（認定 4 件、不認定 1 件、継続 2 件）  
能登半島地震に係る災害関連死の認定総数 125 件  
奥能登豪雨に係る災害関連死の認定総数 2 件